

園長	主任	担任

ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>異年齢児との交流を行い、安心して進級できるようにする。</li> <li>自分で出来る事の喜びを感じ、身の回りの事をしようとする。</li> <li>日差しの暖かさを感じながら、戸外で体を動かして遊ぶ。</li> <li>大きくなることの喜びを受け止めて、安心して生活出来るようにする。</li> </ul>	子どもの姿 先月の	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達との見立て遊びやごっこ遊びを楽しんでいた。</li> <li>簡単な文章で友達や保育士に話をしたり、思いや要求を言葉で伝えようとしている。</li> <li>気温や体感に合わせ、ジャンパーなど着ている服の調節を自分でしようとする。</li> <li>友だちと手をつなぎ列になって歩きながら、車に気を付けて散歩に行くことを楽しんでいる。</li> </ul>	行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>ひなまつり会 1日</li> <li>身体測定 20日</li> <li>避難訓練 22日</li> <li>お別れ会 29日</li> </ul>
	内容		環境構成		保育者の援助及び配慮

<p>養護 ○生命 ・情緒</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人一人の思いや主張を受け止めてもらいながら、園生活の仕方がわかり、進級する喜びをもって生活できるようにする。</li> <li>一人一人の子どもの体調や気温に合った衣服を調整し、できるだけ薄着で過ごすようにする。</li> <li>鼻水がやすい時期でもあるので、ティッシュは子どもが取りやすい場所に置き、自分でしようという気持ちを大切にします。</li> <li>進級するクラスの部屋へ遊びに行ったり、2階のホールやトイレを利用したりして、進級したときに不安がないようにする。</li> <li>保育者に見守られながら身の回りのことを自分でしようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>薄着で過ごせるように換気をこまめに行うなど外気との調節をこまめに行う。</li> <li>ティッシュの補充を欠かさないようにする。</li> <li>着脱など手助けや声掛けができるよう、子どもの側で見守る。</li> <li>階段の上り下りの際に手すりを持つことや、トイレでスリッパに履き替えることなどを丁寧に伝え、安全に行えるよう見守る。</li> <li>進級後の幼児クラスとの関わりの場を多く持ったり、3歳保育室やトイレなどを利用できる機会を作ったりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>進級することに対して不安を感じないように、ゆったりと気持ちに寄り添い受け止めていく。また、個別の対応を大切にしながら、個々に合わせた援助を行うように心掛ける。</li> <li>衣服の調整が難しい時期なので、子どもの健康状態や外気温に合わせての衣服の調整を行うようにする。</li> <li>自分から鼻水を取ろうとする姿を認めつつ、鼻をかむことの大切さを日々伝えていく。</li> <li>進級に対する期待や不安を受け止めつつ、子ども達の気持ちに寄り添いながら声を掛けるなど配慮する。</li> <li>できないことでも自分でやる意欲があるときはさりげなく手伝うようにし、少しずつ出来るようになるよう、分かりやすくやり方を伝える。</li> </ul>
---------------------------	--	---	---

<p>教育 ○健康 ・人間関係 ・環境 ・言葉 ・表現</p>	<p>健康</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>楽しく食事をする中で、姿勢に気をつけながらできるだけこぼさないように食べてみようとする。</li> <li>出来ない部分は手伝ってもらいながら、一人で衣服を着脱したり、畳んだりしようとする。</li> <li>自分からトイレに行き、スポンやパンツ、オムツを脱ぎ、尿が飛び出さないように排泄しようとする。</li> </ul> <p>人間関係</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>友だちや保育者からだを思いきり動かして遊ぶことを楽しみ、簡単なルールのある遊びのやり方が分かるようになる。</li> <li>散歩や食事を一緒にするなど、3・4・5歳児の異年齢交流を深め、大きくなることへの期待に繋げる。</li> </ul> <p>環境</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>戸外遊びを通して日差しの暖かさや草花のようすに興味をもち、春の訪れを感じる。</li> </ul> <p>言葉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活や遊びの中で、自分の思いやして欲しい事、困ったことなどを言葉で保育者に知らせようとする。</li> </ul> <p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>はさみやクレヨンを適切に使って制作をする。</li> <li>友だちと作品を鑑賞することを楽しみ、「自分で作った」という満足感・達成感を味わう。</li> <li>友だちと一緒に、季節の歌や遊び歌を歌ったり、体を動かしたりして楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スプーンの持ち方や姿勢などが崩れないよう机と椅子の位置を調節していく。</li> <li>自分で衣服を選べるよう、写真などを貼ってわかりやすいようにする。</li> <li>必要な物がロッカーに入っているか確認する。</li> <li>便座に対して、どこに立ったり座ったりするのが良いか伝える。</li> <li>トイレトペーパーの適切な長さを知れるよう、見本を用意する。</li> <li>暖かい日には戸外へ出て、広いスペースで思い切りからだを動かせるようにする。</li> <li>異年齢児クラスの先生方と連携を図り、交流の時間や場所を確保する。</li> <li>ひなたぼっこをしながら窓を開けるなど、暖かい日差しや風、季節の移り変わりを肌で感じられるようにする。</li> <li>子どもの伝えたい気持ちに気づき、必要に応じて個々に話を聞く時間を作る。</li> <li>はさみを使用する際は必ず保育士が近くで見守るようにする。</li> <li>春を感じることが出来る絵本や歌を用意しておく。(「うれしいひなまつり」「14ひきのピクニック」など)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スプーンの持ち方を伝えたり、椅子が机から離れている場合には椅子の位置をさりげなく直したりしていく。</li> <li>自分でしようとする気持ちを大切に、励ましたり褒めたりして自信へと繋げていく。</li> <li>できたことが嬉しく感じられるような言葉掛けを何度も伝え、習慣になっていくようにする。</li> <li>保育者もあそびに加わり子どもが楽しんで遊べるように、会話ややりとりを工夫する。また、簡単なルールのある遊びを取り入れ、ルールを守ることの大切さを知らせたり、体験できるようにしたりする。</li> <li>3・4・5歳児の姿に気付けるような言葉かけをし、大きくなることへの期待をもてるようにする。</li> <li>春の訪れを感じられるよう、保育者自身も春に敏感に気付くようにし、子どもの気づきを大切にします。</li> <li>保育者が先に言うのではなく、子どもの言葉に耳を傾けたり、言葉を補ったりしていく。</li> <li>子ども同士の言葉のやりとりを通して、子どもの気持ちに気づいたり、要求を感じ取ったりして、適切な援助ができるようにする。</li> <li>はさみを使用する際は、少人数で取り組めるように配慮する。</li> <li>出来上がった作品を、子どもたちの見えるところに飾り、作品について会話ができるように配慮し、必要に応じて会話の仲立ちをする。</li> <li>一緒に口ずさんだり、リズムに乗ったりしながら、その場の雰囲気を楽しめることができるようにする。</li> <li>絵本は取り合いにならないよう、工夫しながら配置する。</li> </ul>
---	--	--	--

<p>家庭・地域との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>進級にあたっての必要事項を丁寧に伝え、保護者が心配や不安を抱かないようにしっかりとコミュニケーションをとる。</li> <li>一年間の子どもの成長だけでなく、保護者の協力や理解への感謝も伝える。</li> <li>子どもの自分でしようとする気持ちを大切に、喜びや自信が感じられるように家庭でもゆったりと関わってもらうように配慮する。</li> </ul>	<p>職員間の連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>進級に向け、幼児クラスとの交流について各クラス担任と内容や場所など打ち合わせをする。</li> <li>一人一人の成長や課題を確認し合い、具体的にまとも次年度へ引き継ぎをする。</li> <li>保護者への伝達事項が多い時期なので、内容を確認し合い伝え漏れがないようにする。</li> </ul>	<p>月の反省と自己評価</p>
--	---	------------------